

## 学校長あいさつ

本校は、知的障害のある児童生徒が学ぶ特別支援学校として、平成25年11月1日付けで沖縄県立美咲特別支援学校はなさき分校として設立し、平成26年4月14日に小学部、中学部、高等部の児童生徒計88名を迎え開校しました。

開校以来、年々児童生徒数が増加し、令和3年4月に「沖縄県立はなさき支援学校」として独立し、同年4月12日に開校記念式典を執り行っております。

はなさき支援学校では、本校化にあたり校章・校歌・校訓・制服等を刷新いたしました。しかし『きれいに咲こうよ、咲かそうよ』の教育活動のキャッチフレーズはこれまでの伝統を引き継ぎ、美咲特別支援学校と姉妹校であることの証しとして継承しました。このキャッチフレーズには教職員はもとより、保護者や地域の方々からの温かい支援に対する「思い」が込められています。この「思い」を胸に子どもたち一人一人の自立と社会参加、そしてより豊かな人生を歩むことができるよう学校と家庭・地域社会が連携し、新たな伝統を引き継ぎ積み重ねて参る所存であります。

また本校では、開校当初より「魅力ある学校づくり」をめざし、特色ある実践に努めております。その代表的な取組として「コーポレーションタイム」があります。これにより「子どもが自ら考え、自ら実践する」ことに重点をおき、小・中・高の学部が連携し協働する学習活動を展開しています。

この学部連携による学習は、児童生徒に「生活する力」、「人、社会と関わる力」を発達段階と生活年齢に応じて身につけることをねらいとして行い、本取組の集大成としてカフェ「フラワーブルーム (Flower Bloom)」をオープンし、保護者や関係者に限らず校外からのお客様に向けてもドリンクやスイーツ等の販売を行っています。カフェの運営に携わる生徒一人一人が、日々の学習で培った力を発揮し、責任を持って自分の役割を果たそうと、今年度も頑張ってお取組始めたところです。オープンの際にはホームページ上でご案内しますので、多くの皆様にお越し願いたいと思います。

本校のスクールミッションは、○発達段階と生活段階に応じた系統性・一貫性のある教育を行い、「生活する力」・「人や社会と関わる力」を学び、できることを増やして自立できる児童生徒の育成 ○未来(ゆめ)に向かって主体的に進路選択して、社会参加・貢献できる児童生徒の育成 以上の2点を掲げています。安全・安心な教育環境のもと、本ミッションの実現に向け、職員一同心一つに取り組む所存であります。保護者、地域の皆様、関係機関におかれましては、今後とも本校教育活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年4月

沖縄県立はなさき支援学校

校長 井手 一宏